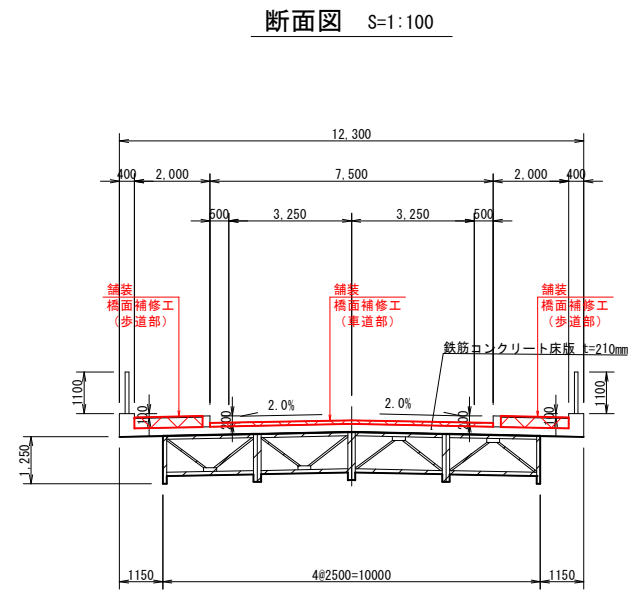
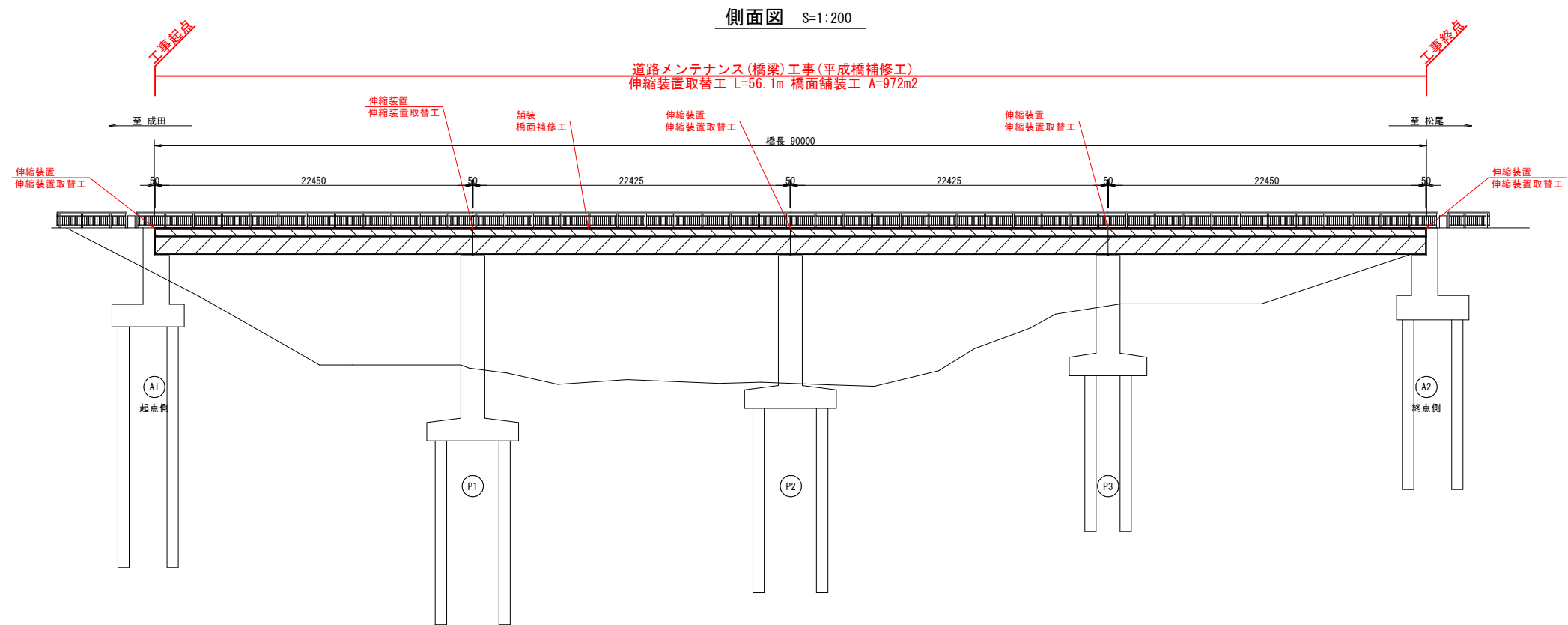
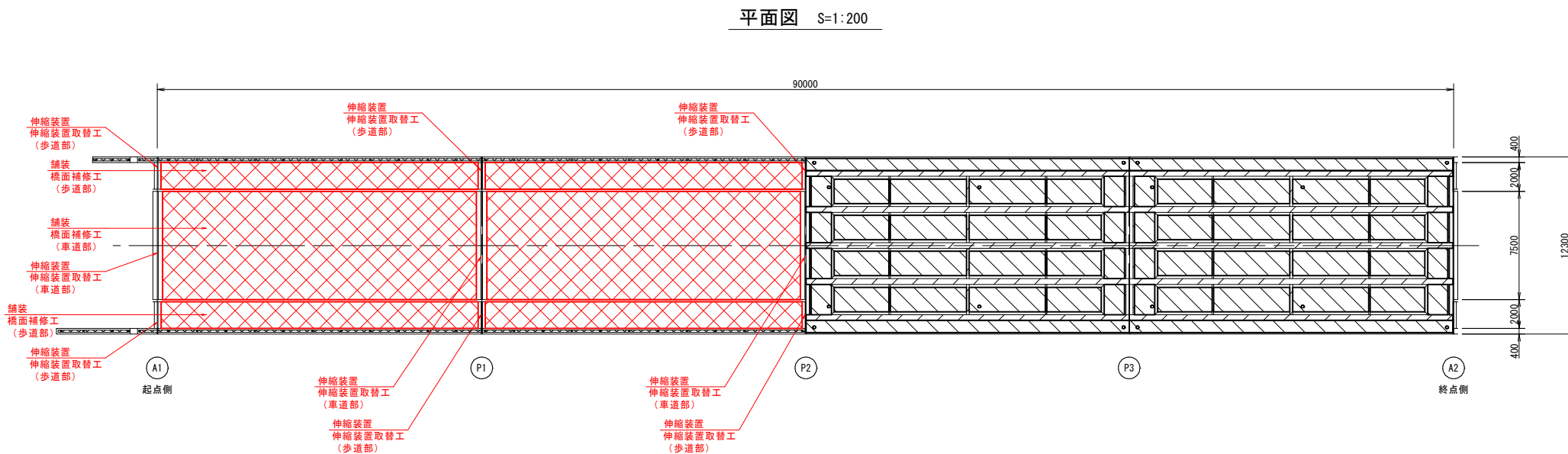


平成橋補修計画一般図



補修項目一覽表

損傷箇所	変状	補修項目	規格等
伸縮装置	変形・欠損	伸縮装置取替工	
舗装	路面の凹凸	橋面補修工	橋面防水工
	舗装の異常		舗装打換え工



位置図

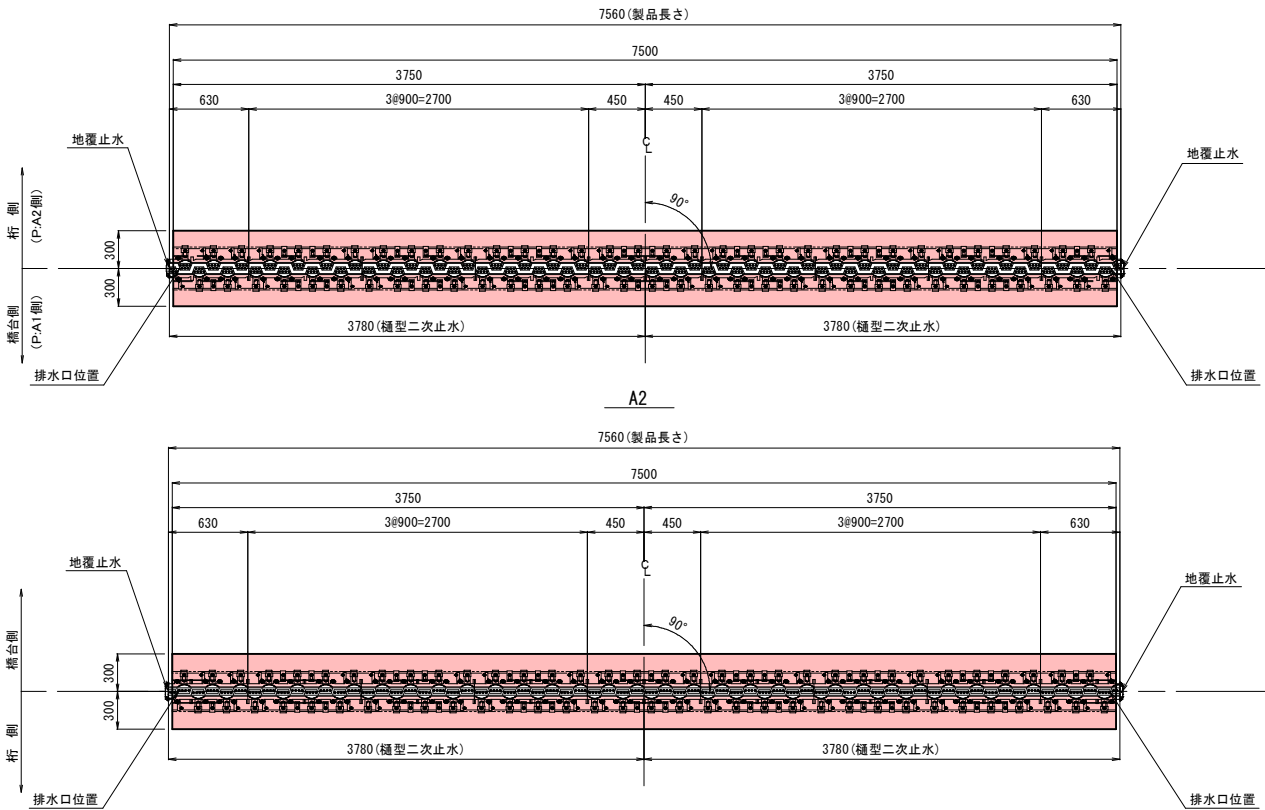


発注年度: 令和8年度			
路線名: 主要地方道 成田松尾線			
工事箇所: 山武郡芝山町小池			
工事名		道路メンテナンス(橋梁 平成橋補修工)	
図面名		平成橋補修計画一般	
作成年月日			
縮尺		図示	図面番号 1
会社名			
事業者名 千葉県 成田土木事			

平成橋補修詳細図（１）（伸縮装置補修工）

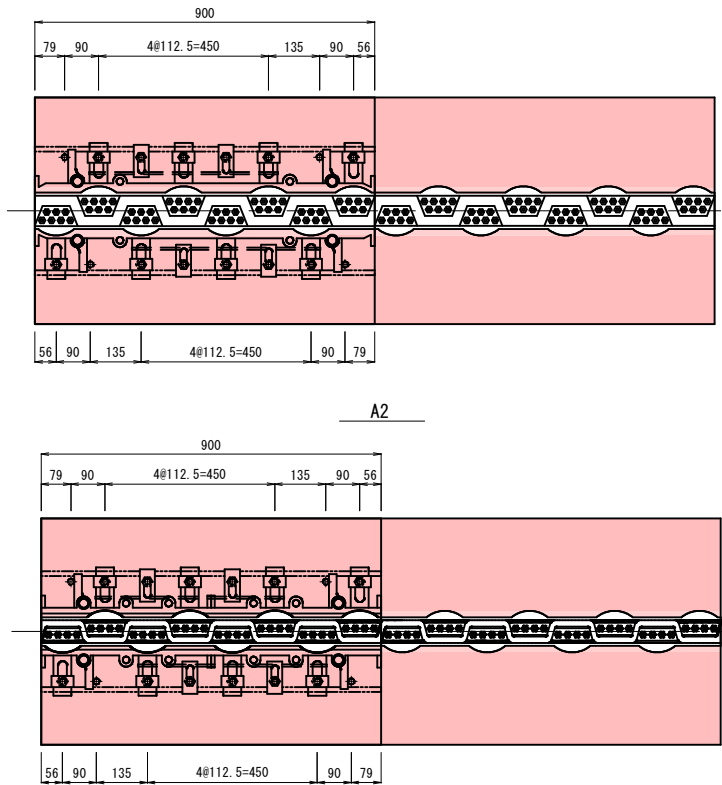
伸縮装置取替工

配置図 S=1:30
A1, P1, P2, P3

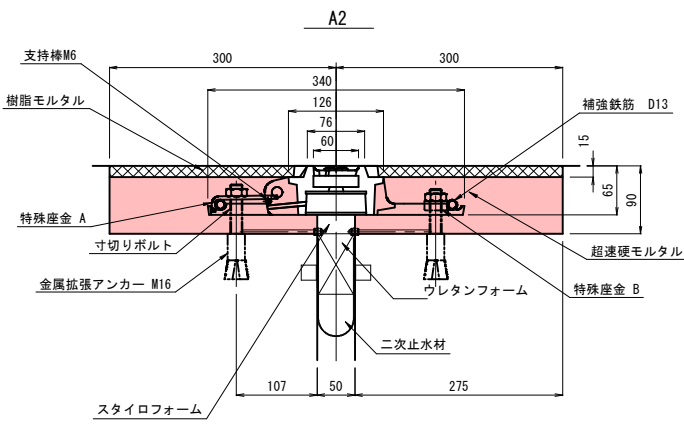
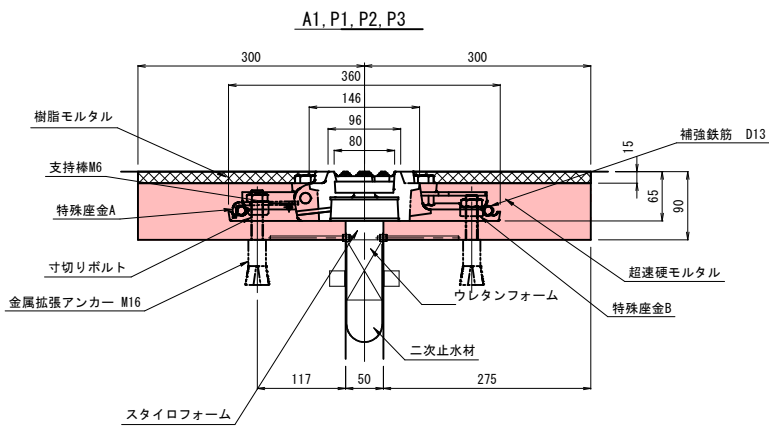


A1, A2, P1, P2, P3 (車道部)

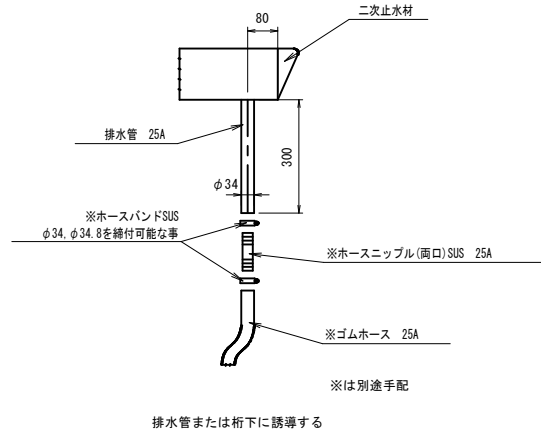
標準取付平面図 S=1:10
A1, P1, P2, P3



標準取付断面図 S=1:5



排水口詳細図 S=1:10



【指示事項】

- ※ 施工にあたっては、現場再測の上行うこと。その上で割付寸法の変更が必要となる場合は、発注者と協議を行い決定する。
- ※ 表層材は超速硬モルタル硬化後に施工を行うこと。
- ※ 伸縮装置本体の連結は、伸縮装置の施工手順書を参照すること。
- ※ 車道用（横目地）製品は実環境での負荷を想定した移動荷重にて30年相当の輪荷重走行試験を実施し疲労耐久性を確認した製品とする。
- ※ 車道用製品は水密性向上のため荷重支持プレート及び連結バックキンを有する製品とする。
- ※ 車道用製品は段差・騒音の抑制のため打ちコンクリートが露出しない製品とする。
- ※ 路面として求められる水準以上のすべり抵抗を有する製品とする。

- (注) 1. 二次止水材排水口からの流末は、橋座面に滞水せぬよう排水ホースを取付し、誘導する事。
2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備にて行う事。
3. 床版道間が狭隘な場合は、排水パイプ設置に必要なスペースを確保する事。

注記)
・施工にあたっては、事前に損傷状況、損傷寸法を計測し、損傷数量に変更が生じる場合には、監督員と協議すること。

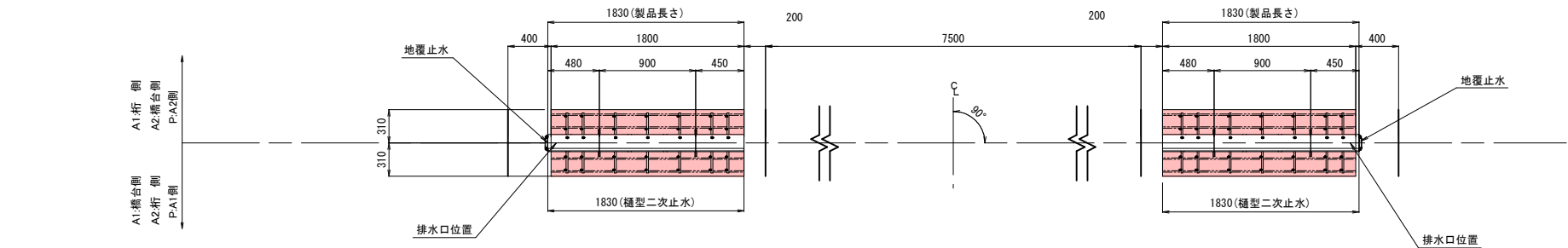
発注年度：令和8年度			
路線名：主要地方道 成田松尾線			
工事箇所：山武郡芝山町小池			
工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事（平成橋補修工）		
図面名	平成橋補修詳細図（１）（伸縮装置補修工）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	2 / 4
会社名			
事業者名	千葉県成田土木事務所		

平成橋補修詳細図（２）（伸縮装置補修工）

伸縮装置取替工

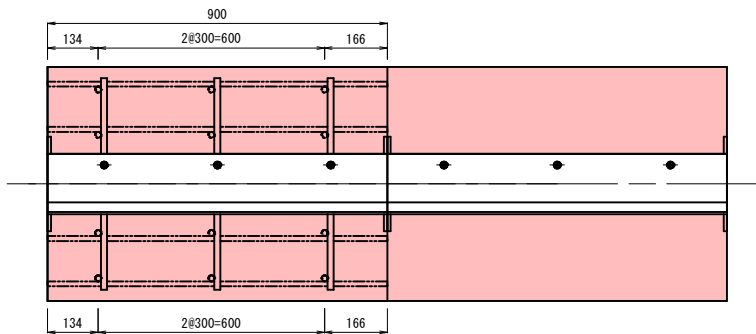
A1, A2, P1, P2, P3 (歩道部)

配置図 S=1:30



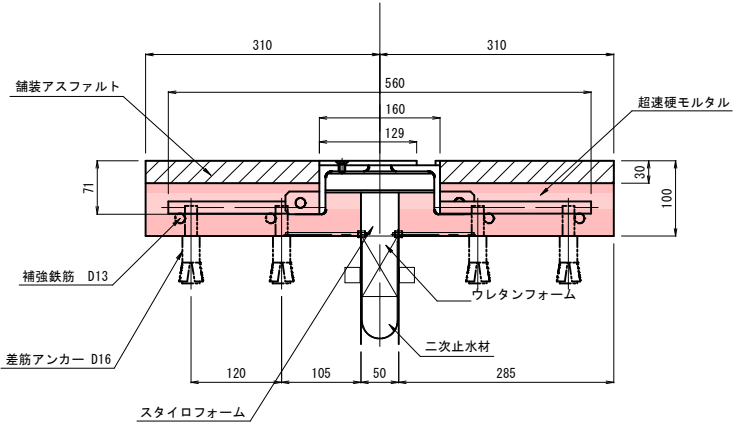
標準取付平面図 S=1:10

A1, A2, P1, P2, P3



標準取付断面図 S=1:5

A1, A2, P1, P2, P3

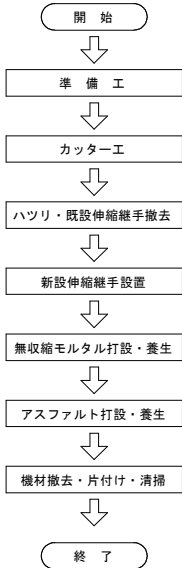


伸縮装置集計表（※仕様・規格については、同等品以上のものとする）

品名	仕様・規格	単位	A1		A2		P1		P2		P3		合計	備考
			車道用	歩道用	車道用	歩道用	車道用	歩道用	車道用	歩道用	車道用	歩道用		
伸縮装置	HDJ-SCV40	m	7.560	—	—	—	7.560	—	7.560	—	7.560	—	30.240	鋼鉄製・荷重支持型 (別途副資材必要)
	HDJ-SCV20	m	—	—	7.560	—	—	—	—	—	—	—	7.560	
	HSJ-SIR-R40	m	—	3.660	—	3.660	—	3.660	—	3.660	—	3.660	18.300	
地覆止水	HDJ-JS-C	個	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	20	(別途副資材必要)
二次止水 (橋型)	HDJ-OP-R250	m	7.560	3.660	7.560	3.660	7.560	3.660	7.560	3.660	7.560	3.660	56.100	伸縮量20/40mm用 (別途副資材必要)
	2-D13×7.50	kg	14.93	—	14.93	—	14.93	—	14.93	—	14.93	—	74.65	
補強鉄筋	8-D13×1.80	m	—	14.33	—	14.33	—	14.33	—	14.33	—	14.33	71.65	0.995kg/m
	計	m	14.93	14.33	14.93	14.33	14.93	14.33	14.93	14.33	14.93	14.33	146.30	
差筋アンカー	D16	本	—	56	—	56	—	56	—	56	—	56	280	
金属拡張アンカー	W16	m	132	—	132	—	132	—	132	—	132	—	660	
寸切ボルト	W16	m	132	—	132	—	132	—	132	—	132	—	660	
特殊座金A		個	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	150	
特殊座金B		m	66	—	66	—	66	—	66	—	66	—	330	
支持棒	W6×500	本	20	—	20	—	20	—	20	—	20	—	100	
超速硬モルタル	σ _{ck} =24N/mm ² 以上	m ³	0.310	0.146	0.310	0.146	0.310	0.146	0.310	0.146	0.310	0.146	2.280	
新築修繕材	地覆止水埋め込み部	m	0.008	0.006	0.008	0.006	0.008	0.006	0.008	0.006	0.008	0.006	0.070	
アスファルト		m	—	0.051	—	0.051	—	0.051	—	0.051	—	0.051	0.255	
樹脂モルタル	ドーロガード	m	0.060	—	0.060	—	0.060	—	0.060	—	0.060	—	0.300	

型式	規格	単位	A1		A2		P1		P2		P3		合計	備考
			車道用	歩道用	車道用	歩道用	車道用	歩道用	車道用	歩道用	車道用	歩道用		
HDJ-SCV40	定尺 (L=900)	本	6	—	—	—	6	—	—	—	6	—	24	鋼鉄製・荷重支持型
	端部 (L=450)	m	2	—	—	—	2	—	2	—	2	—	8	
	端部	m	2	—	—	—	2	—	2	—	2	—	8	
HDJ-SCV20	定尺 (L=900)	m	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	6	
	端部 (L=450)	m	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	
	端部	m	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	
HSJ-SIR-R40	定尺 (L=900)	m	—	2	—	2	—	2	—	2	—	2	10	鋼製・歩道用
	端部	m	—	4	—	4	—	4	—	4	—	4	20	

伸縮装置取替工の施工フロー



【 指 示 事 項 】

- ※ 施工にあたっては、現場再測の上行うこと。その上で割付寸法の変更が必要となる場合は、発注者と協議を行い決定する。
表層材は超速硬モルタル硬化後に施工を行うこと。
伸縮装置本体の連結は、伸縮装置の施工手順書を参照すること。
- ※ 車道用 (横目地) 製品は実環境での負荷を想定した移動荷重にて30年相当の輪荷重走行試験を実施し疲労耐久性を確認した製品とする。
- ※ 車道用製品は水密性向上のため荷重支持プレート及び連結パッキンを有する製品とする。
- ※ 車道用製品は段差・騒音の抑制のため後打ちコンクリートが露出しない製品とする。
- ※ 路面として求められる水準以上のすべり抵抗を有する製品とする。

発注年度：令和8年度
路 線 名：主要地方道 成田松尾線
工事箇所：山武郡芝山町小池

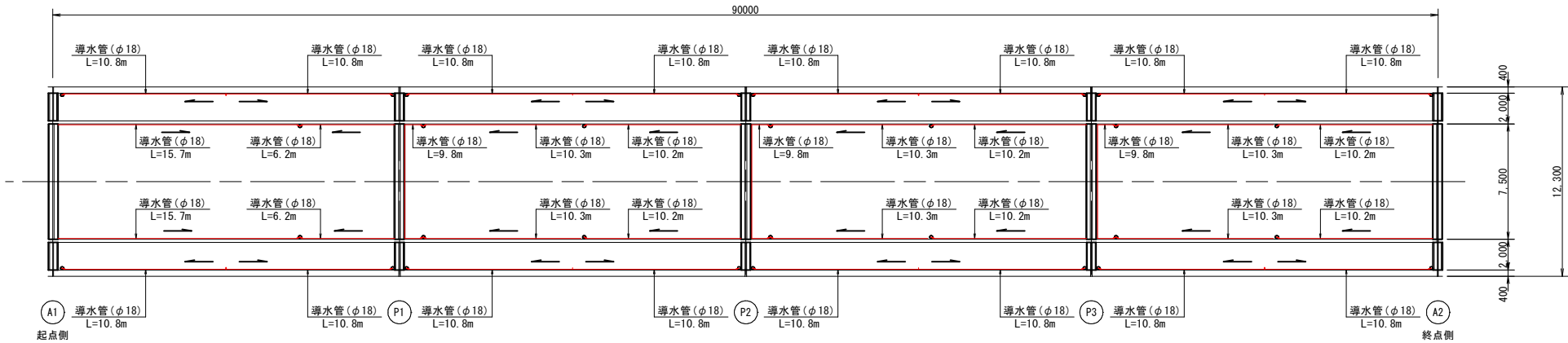
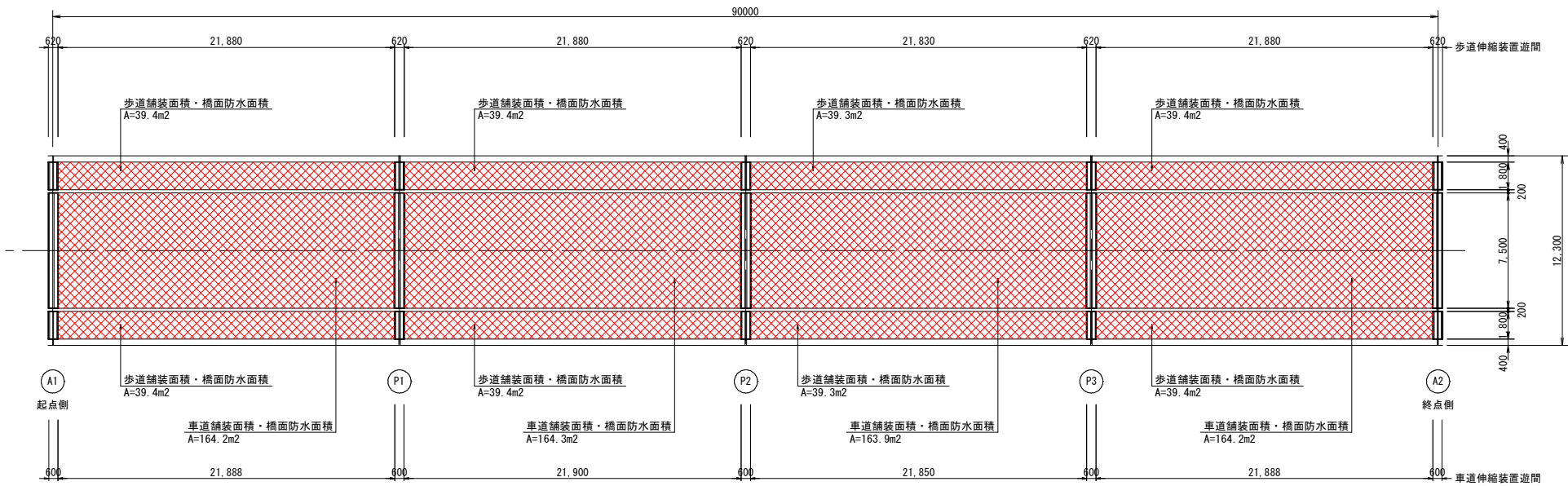
工 事 名	道路メンテナンス (橋梁) 工事 (平成橋補修工)		
図 面 名	平成橋補修詳細図 (2) (伸縮装置補修工)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	3 / 4
会 社 名			
事業者名	千葉県成田土木事務所		

注記)

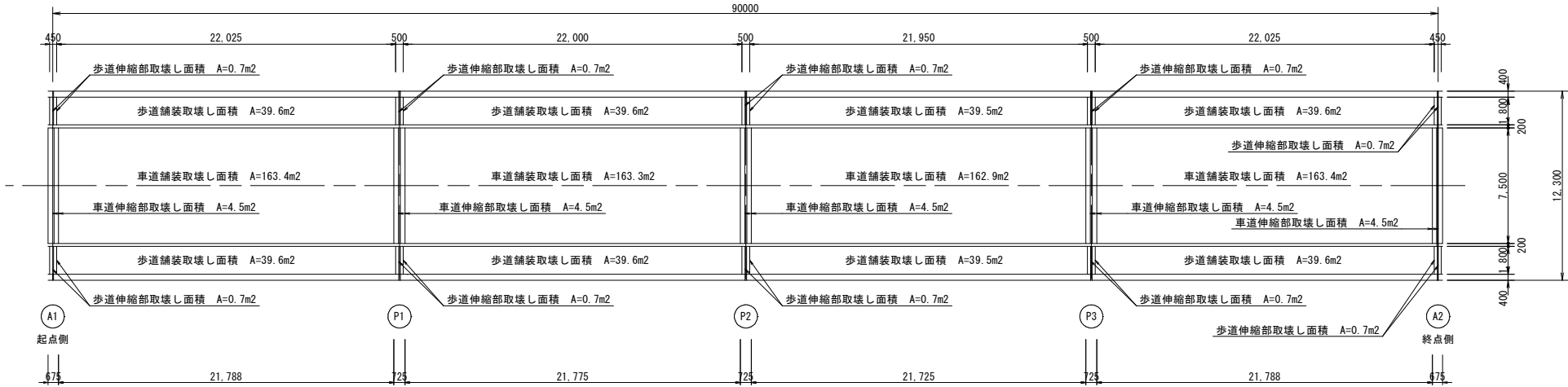
- ・施工にあたっては、事前に損傷状況、損傷寸法を計測し、損傷数量に変更が生じる場合には、監督員と協議すること。

平成橋補修詳細図（３）（橋面補修工）

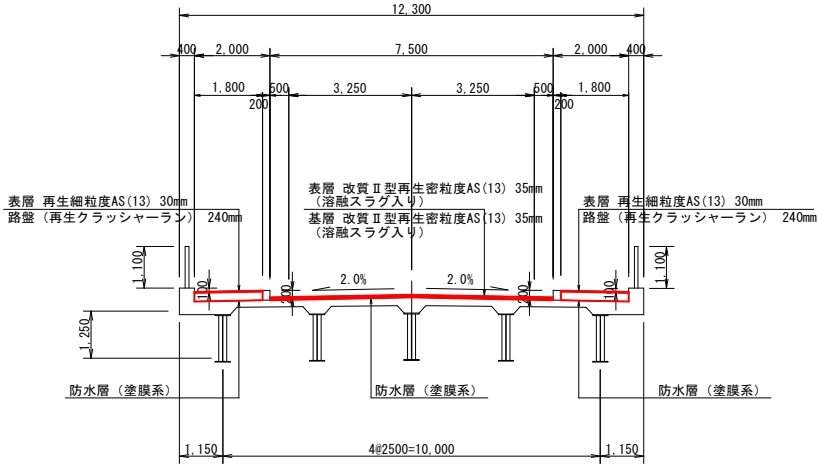
平面図 S=1:200



撤去平面図 S=1:200

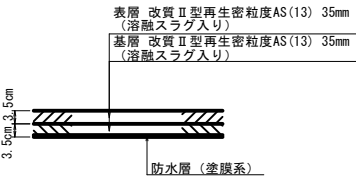


断面図 S=1:100



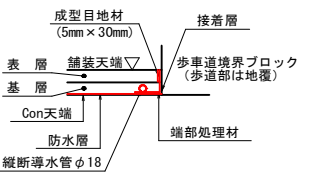
舗装拡大図

S=1:10



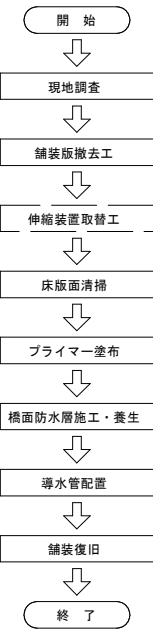
排水部詳細図

S=1:10



- 注）１．施工前に必ず現地寸法を確認する。
２．穿孔時は、事前に鉄筋調査を行う事。
３．仕様・諸寸法・適応の可否は、現地調査及び照査の上、決定の事。
４．舗装切削時に舗装厚を確認し数量等の変更を行う事。

橋面補修の施工フロー



- 注記）
・施工にあたっては、事前に損傷状況、損傷寸法を計測し、損傷数量に変更が生じる場合には、監督員と協議すること。
・すりつけ区間は必要最低限とする。

発注年度：令和８年度
路線名：主要地方道 成田松尾線
工事箇所：山武郡芝山町小池

工事名	道路メンテナンス（橋梁）工事 （平成橋補修工）		
図面名	平成橋補修詳細図（３） （橋面補修工）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名			
事業者名	千葉県成田土木事務所		